

在宅人工呼吸器を使用している医療的ケア児等の非常用電源確保のために補助を実施している市町数調査の実施について

第8次医療計画において中間アウトカムの指標となっている「医療的ケア児等の非常用電源確保のために補助を実施している市町数」等について調査を実施します。調査の結果については第2回の懇話会で共有させていただきます。

1. 設問（案）

Q 1－1

貴自治体において医療的ケア児等の在宅人工呼吸器使用者の非常用電源を確保するための支援事業（購入費の補助・備品の貸与等）はありますか。

Q 1－2

（Q 1－1 で「ある」と回答）支援事業の内容・実績について教えてください。

- ①対象者
- ②対象の物品
- ③補助額の上限
- ④支援事業の開始時期
- ⑤支援実績　・令和6年度の実績　・事業開始以降の実績
- ⑥令和7年度の状況　事業化実施の有無
- ⑦令和8年度の見込　事業化の見込の有無

Q 1－3

（Q 1－1 で「ない」と回答）支援事業の実施について検討していますか。

⇒（「検討していない」と回答した場合）理由を教えてください。

Q 2－1

市町で生活する 20 才未満の医療的ケア児の人数を把握していますか。

（Q 2－1 で「はい」と回答した場合）

令和7年度の人数を教えてください。また、「個別避難計画の策定」等により災害時の支援や対応が計画されている人数の割合を教えてください。

Q 2－2

市町で生活する 20 才以上の医療的ケアを要する方の人数を把握していますか。

（Q 2－2 で「はい」と回答した場合）令和7年度の人数を教えてください。

また、「個別避難計画の策定」等により災害時の支援や対応が計画されている

2. 県の取組

在宅人工呼吸器使用者非常用電源整備事業（医療施設等設備整備補助金）】

①対象者	病院又は診療所
②対象の物品	停電時に貸し出せる簡易自家発電装置等
③補助額の上限	1台あたり 212千円（補助率：2分の1）
④支援事業の開始時期	令和元年度
⑤支援実績	
・令和6年度の実績	1施設（補助額：65千円）
・事業開始以降の実績	8施設（補助額：990千円）